

筑波大学  
生命環境学群

河野 あすかさん  
スーパー特進コース

日本の災害対策に  
貢献したい



将来は、災害対策や町づくりなどに携わりたいと考えています。災害の多い日本で、防災はとても重要なもの。そのために、大学では様々な分野を学び、社会の役に立ちたいと思います。受験はつらいものでしたが、周りの仲間・家族・先生たちの支えで乗り越えられました。皆さんも入学したら学校生活を全力で楽しんでください。

早稲田大学  
教育学部

加藤 朱登君  
特進選抜コース

将来の夢に近づく  
グローバル教育



自分の将来の夢は海外で働くことです。東京オリンピックの開催も決まり、ますますグローバル化が進む今、必要とされる語学力やコミュニケーション能力を最大限に発揮するのが目標であり、夢です。淑徳は英語教育にも力を入れ、留学コースもあり、夢に近づくためのプログラムが多く備わっているので、英語力も飛躍的に上昇しました。

慶應義塾大学  
経済学部

水上 菊乃さん  
留学コース

海外留学により  
得られた絆と英語力



クラス全員が1年留学するという共通点のために、とても固い絆で結ばれます。受験期には刺激し合ったり励まし合ったりして、かけがえのない存在になりました。また、英語力もしっかり身につけ、在学中に英検1級を取りました。淑徳で出会えた友達や先生には感謝するばかりです。

一橋大学  
経済学部

伊賀 友輝君

淑徳の持つ温かさ

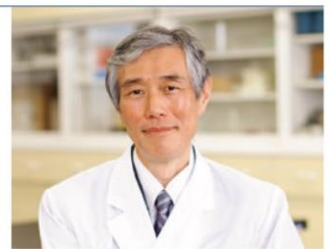


学校内予備校「淑徳アドバンス」で、卒業生として個別指導を担当しています。劣等感を持ったり負け続けたりして悩んでいる後輩たちに、自信や打ち勝つ喜びを味わってもらい、その役に立てればと思っています。母校の良さは、面倒見が良いこと。当時は、親は喜んでいただけ、自分はちょっとうとうとい(笑)とっていました。でも今の立場になったら、担任の先生たちが「〇〇君はちゃんと来ている?」「〇〇さんをよろしく」など、こっそりアドバンスに確認していることを知って、本当の意味がわかったというか。見捨てない、最後までケアしてくれる学校ですね。

飯島雅英教諭(理科)

【前職】東北大学大学院理学研究科准教授  
【専門】宇宙空間プラズマ物理学(理論)及び飛翔体による宇宙空間観測、電波天文学  
【JAXA参加プロジェクト】ハレー彗星探査機さきがけ・オーロラ観測衛星あけぼの他多数

青色青光



これは仏教の言葉で、浄土に咲く蓮の花のありさまを語ったもの。「青色青光、黄色黄光、赤色赤光、白色白光」と続き、私たち一人ひとりがそれぞれの色を持ち、光り輝くことをあらわしています。欠点を克服して、バランスの良い総合力を育成することも重要ですが、これからの社会で必要となるのは、得意分野を伸ばす教育かもしれません。優れた部分を認め、自ら探求する姿勢を尊重してあげたいですね。アットホームで、多様性や個性を大切にす本校の伸びやかな校風の下で、もっともっと生徒の可能性を伸ばしたいと思います。

東京大学 理科Ⅱ類

渡辺 祐君

良いライバルとのめぐりあい

入学当初の成績は、クラスの半分より下の順位だったけど、在学中に成績はすごく変わりましたね。学年で1位を取れたときは、今でも覚えています。というのも、抜群にできるクラスメイトが二人いて、どんなに努力してもずっと2位か3位だったので。おかげでいつも意識していたし、悔しさを原動力にできた気がします。

合格の土台を作ったのは、淑徳の確認(小)テスト学習指導はとてもきめ細かで、テストの多い学校でした。定期試験のほかに、宿題テストや確認テ

ストなど。テストが多いということは、自分の弱点をその都度教えてもらえるということ。特に確認(小)テストは毎週あり、計算問題や漢字、英単語という地味な内容でしたが、このわずかな積み重ねが本当に大きかったと思います。省エネで着実に力がつくというか。大学入学後の今でもまだ、恩恵を感じるほど。ここで培った基礎力が、合格の土台となったことは間違いありません。

受験生・後輩へのメッセージ

「真剣に取り組む。だけど、深刻にならない。」これは、不器用な自分がいろいろな経験をして、深刻になりすぎたり、自分を追い詰めてたりして、行き着いた結論。好きなことに挑戦して、勉強も楽しんで、淑徳で充実した青春をぜひ送ってください!

